

2040年を見据えて社会とともに歩む
私立大学の在り方検討会議

教育研究の質の向上
Field research & Project-Based Learning
昭和女子大学

2025年9月26日(金)

昭和女子大学 井原奉明、今井章子

昭和女子大学Today(2025年度)

- 名 称 昭和女子大学 〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57
- 設 立 1920(大正9)年:日本女子高等学院として創設 2020年に創立100周年を迎えた
- 組 織 昭和女子大学 6学部15学科

人間文化学部 国際学部 グローバルビジネス学部 人間社会学部 環境デザイン学部 食健康科学部

昭和女子大学大学院 3研究科10専攻

文学研究科 生活機構研究科 福祉社会・経営研究科

昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校、昭和小学校、昭和こども園

昭和ボストン

British School in Tokyo Showa(BST)

東明学林 望秀海浜学寮 創立者記念講堂 光葉博物館

共生会SHOWA(おでかけひろばSHIP ほっとステイSHIP DAY NURSERY、

昭和ナースリー、昭和小学校アフタースクール)



- 学園目標 「世の光となろう」
- 校訓三則 「清き気品、篤き至誠、高き識見」

本学の目指す人材像

- 建学の精神(学園目標) ⇒ 前スライド
- 教育理念と人材養成の目的(教育目標)

昭和女子大学は建学の精神や理念に基づき、
グローバル社会で主体的に役割を担える女性の育成を目的にしています。
在学中に次の力を高めることを教育目標とします。

〔知識・技能〕 教養と専門知識・技能を身につけ社会に貢献する力

〔自主・自律〕 主体性をもって挑戦し最後までやり遂げる力

〔協働・調和〕 自らに誇りを持ち多様な人々と協働する力

本学の目指す人材像 **を育成するために**

- **文化の発展を担い、社会に貢献・活躍できる女性を育成するために**

- ⇒ 教育研究組織の絶えざる見直し&新設や再編の構想
- ⇒ 方針・学習環境の整備（競争原理から多様性の原理へ、組織的なトレーニングの実施 他）
- ⇒ 自立・自律へ（挑戦する、経験する、気づく、考えるサイクルの習得＋背中を押す、支援する）
- ⇒ ＜学問的知識＋スキル＋実践力＞ を磨き高める

★グローバル教育、キャリア教育、PBLの価値・有効性を活かす

<参考> 世界とつながる ～グローバル教育

- TUJ: テンプル大学ジャパンキャンパスとスーパーグローバルキャンパス
- 上海交通大学(中国)とダブル・ディグリー・プログラム
- その他海外大学とのダブル・ディグリー・プログラム
 - ・クイーンズランド大学(オーストラリア)・淑明女子大学校(韓国)
 - ・ソウル女子大学校(韓国)
- 昭和ボストン(1988年設置) 毎年 500人～600人
- 協定校 世界各国 61校(2025年6月時点)
- 文科省: 経済社会の発展をけん引するグローバル人材育成支援”S”評価(Only One)
- BST: ブリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和(G8→G12)

<What is new?>

- 日本語教育センター(2024年4月設置)
- 附属 小学校・・・国際コース／中学校・・・グローバル留学コース
- タンザニア さくら女子中学校プロジェクト



<参考> 未来とつながる ～キャリア教育

- 20年連続で実就職率 高い実績
→女子大（卒業生1,000人以上）
- キャリア支援センターとキャリア支援部委員の協力
- キャリアデザインポリシーによる
体系的教育1年→4年に
- インターンシップ 開発中
- 社会人メンター制度

課題① 「一生働く」 は浸透、ワークライフバランス
よりチャレンジする学生をどう育てるか

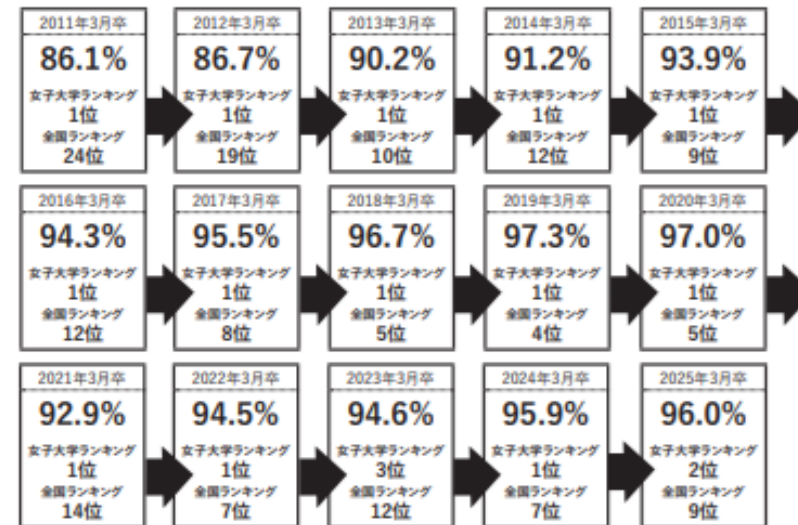
課題② 女性的専門職→ 高度専門職

9

就職・進学実績 2025年3月卒

(3)就職率ランキング(2025年3月卒)

「実就職率」20年連続で高い実績！



2011年から2022年（12年連続）および2024年に卒業生1,000人以上の女子大学で「実就職率」1位を達成しました。また、全国の国公私立、共学校の中でのランキングは、上位を工業系の大学が占める中、9位にランクインしています。私立大学としては、全国8位、東京地区では2位であり、トップクラスの就職実績を維持しています。

■女子大学

女子大学順位	全国順位	大学名	実就職率	卒業生数
1位	7位	東京家政大（東京）	96.5%	1,420
2位	9位	昭和女子大（東京）	96.0%	1,454
3位	12位	甲南女子大（兵庫）	95.8%	1,024
4位	30位	実践女子大（東京）	94.2%	1,008
5位	32位	岡山女子大（愛知）	94.1%	1,333
6位	33位	安田女子大（広島）	94.0%	1,273
7位	38位	武蔵川女子大（兵庫）	93.9%	2,023
8位	40位	日本女子大（東京）	93.6%	1,488
9位	46位	共立女子大（東京）	93.0%	1,385
10位	48位	京都女子大（京都）	92.9%	1,390

■全国

全国順位	大学名	実就職率	卒業生数
1位	愛知工業大（愛知）	99.2%	1,421
2位	福井大（福井）	99.1%	1,237
3位	福岡工業大学（福岡）	98.1%	1,045
4位	大阪工業大（大阪）	97.9%	2,037
5位	金沢工業大（石川）	97.5%	1,548
6位	名城大（愛知）	96.6%	3,231
7位	東京家政大（東京）	96.5%	1,420
8位	千葉工業大（千葉）	96.0%	2,445
9位	昭和女子大（東京）	96.0%	1,454
10位	中部大（愛知）	96.0%	2,513

(大学通信調べ)

10

＜参考＞ 社会とつながる ～プロジェクト型学習

※過去に実施したプロジェクトを含む

● 企業・地域協働プロジェクト

ex) カルビー(株)、京王電鉄(株)、駒場東邦中学校、(株)資生堂、東急電鉄(株)、東宝エージェンシー(株)、日本航空(株)、パナソニックホールディングス(株)、(株)PARCO、真多呂人形(株)、三井住友海上(株)、リコーブラックラムズ、他
岩手県久慈市、神奈川県大井町・松田町、木曽漆器工業協同組合、佐賀県有田町、東京都生活文化スポーツ局、静岡県東伊豆町、千葉県館山市、三重県多気町、山形県鶴岡市、他

● 輝け☆健康「美」プロジェクト

ex) JAベジラボ(JA全農かながわ、百貨店玉川高島屋など)
子ども食堂での食育活動、昭和こども園へのメニュー提案
「H&B (Health & Beauty) ランチメニュー」レシピの提案(学生食堂ソフィア)他

● 各種ビジネスコンテストでの入賞、優勝

ex) 西武信用金庫 知財活用ステューデントアワード2年連続受賞
Challenge Open Governanceオンライン視聴者投票金賞 他

目指す人材像に向けた仕組み(概説)

＜教育研究組織＞

- 全学共通教育センター
- 現代ビジネス研究所
- 教職協働(例 キャリア支援部とキャリア支援センター)

＜方針・学習環境の整備＞

- 3ポリシーに加えてキャリアデザインポリシー
- 社会人メンター制度
- 副専攻 ～マイクロ・クレデンシャルへ
- 同時開設科目(合同科目)、他学科生履修可科目(他学部・他学科開放科目)の開講
- FD講演会やワークショップによるファシリテーション研修
- 学生が内容を考えるプログラム

目指す人材像に向けた仕組み(全学共通教育センター)

全学的な教養科目の分野横断的な学びとPBLの推進

①総合教育センターから全学共通教育センターへ ～コンセプトの明確化

＜学修成果＞

- a. 知識・理解(例:文化、社会、自然に関する知識の理解)
 - b. 汎用的能力(例:コミュニケーション・スキル、数量的スキル、問題解決能力)
 - c. 獲得した知識等を活用し、新たな課題に適用し課題を解決する能力
 - d. 態度・志向性(例:自己管理能力、チームワーク)
 - e. 専門的な知識
 - f. 専門的な技術や技能
- ・ コンテンツ＜ディシプリン重視 cf. 世界標準を目指す(設置科目・シラバス)
 - ・ 分野横断的な学び ⇒専門と合わせ、文理またがる複数の学問体系・方法を身につける
 - ・ 専門を異にする学生たちが学び合う ⇒アクティブラーニングを重視
 - ・ 1年次から4年次までの楔形履修 ⇒上級生が学ぶ意義を重視

目指す人材像に向けた仕組み(教養科目とPBL)

全学的な教養科目の分野横断的な学びとPBLの推進

②知識・スキルとPBLを両輪に ～学知と実践のスパイラル教育

PBLの良さ＝問い、アプローチ、推論等、解答までの道筋が決まっていない

解答が複数ある？ 解答がない？(道筋がないから)

cf.ディシプリンは内容・方法が理論化されている(道筋が決まっている)

問いの立て方、アプローチ、推論等、むやみに試みるのではなく、ディシプリンを基にアカデミックな方法により課題に取り組む(徒弟制でない大学の意義)

∴PBLにディシプリン(学知・方法)は不可欠

⇒ 専門教育でひとつのディシプリンを。全学共通教育で文理横断的かつ複数の習得を。

⇒ 教養の科目をコンテンツ系でなくディシプリン系に。

目指す人材像に向けた仕組み(PBLの推進)

全学的な教養科目の分野横断的な学びとPBLの推進

③教育目標(<知識・技能＋社会貢献><自主・自律><協働・調和>)達成に向けた**PBL推進**

- ・ ディシプリンごとの知識・技能を統合して、社会とつながる。
- ・ 自治体・企業・市民組織とともに課題を発見し、協働して解決策を考え、それを社会に実装する経験学習。
- ・ 対課題基礎力(課題を発見し、解決へ向けて計画・立案し、実施する)の涵養。
- ・ 対自己基礎力(自主・自律)の増強。
- ・ 対人基礎力(協働・調和、リーダーシップ)の増進。

PBLの推進に向けた現代ビジネス研究所の取組み

本学PBLの枠組みは2系統

- ① 専門学知に基づくPBL: 学科専門科目(ゼミなど)でDPと紐づく形で実施。
学科所属学生が対象(140件。2024年度現在)
- ② 学外連携・学科横断の社会実装型PBL: ビジ研にて、交渉・設計・学生公募・予算管理・進行管理・成果報告を主導・支援(28件、延べ285名が参加。
2024年度現在)

現代ビジネス研究所(ビジ研、2013年創設)

- ー 地域連携・社会貢献の拠点。
- ー 研究者養成ではなく、社会人が実務経験を活かして研究し、社会還元するための場(実社会に拓く、社会人の止まり木、研究員120名)。
- ー 学生が学外連携による実践的な経験学習をする場

学外連携・学科横断型PBLの流れ

一連のプロセスを「ビジ研」がサポート。PJ実施期間は長短さまざま。

交渉 設計

- 目標・期間・費用負担・体制・期待される学修効果の確認。
- 単位付与の有無。
- ※企業、学生、大学、社会の4者にとって価値のある企画。
- ※学生が「消費」されることのない企画。
- ※顧問教員、社会人研究員・職員ファシリテータによる指導(教職協働)

申請 審議 承認

- ビジ研運営委員会(教員で構成)にて審議、適宜修正のうえ承認。
- ※申請は通年で受け付け(連携先に対する柔軟対応)。
- ※「成功」だけでなく「失敗・軌道修正を恐れない練習」機会の創出(挑戦型も承認)。

学生公募

- 全学部全学科全学年の学生が対象。
- 学内システムや校内放送で告知。
- ※学生が説明会・選抜を担うことも。
- ※サークル活動ではないこと、単位を「もらえる」活動ではないことを明示。

PBL 実施

- 学生が進行・予算・目標管理・広報を行う。
- S-Laboブログの義務付け、SNS発信、メディアへのプレスメントはPJ毎の裁量。
- ※顧問教員はPDCAで知の伝承を目指す(継続性の保持)。
- ※学生が専門学知を「持ち寄る」効果。
- ※企業は手加減なしに「鍛える」。
- ※学生の途中離脱、目標の変更、連携先との再交渉、あるいはPJ自体の中止も学修機会として活用。

中間発表 成果報告

- 学内公開で秋と春に実施。
- 進捗状況を学生が発表。
- 連携先の担当者からもフィードバックをもらう。
- ※ベストプラクティスの共有。
- ※共通する予算や手続きニーズの発掘。

事例：地元企業とのアパレル商品共同開発 ブラデビュー応援プロジェクト

連携先 株式会社三恵（本社・世田谷区）

目標 小学生が初めて着けるブラ・サニタリーショーツの商品開発

時期 2018年～2022年 **参加学生数** 延べ59名 **参加教員数** 5名

企業側のニーズ 商品訴求先・購買層への接近（女子大学）

本学にとっての学修効果（ディシプリンとのスパイラル）

- ・マーケティング・リサーチ：量的調査、インタビュー調査、モニター調査でニーズを把握、サンプル調整。
- ・経営組織論・組織行動論：プロジェクトの長期・中期目標、工程管理。チームビルディング。
- ・サプライチェーンマネジメント：中国での生産工程管理
- ・管理会計：収支管理
- ・ファッションデザイン概論・被服造形化学：吸湿テスト・汚れ落ち測定（血糖値穿刺針で血液採取し使用）。
- ・メディア論・ジェンダー論：プロモーション・情報発信。商品タグQRコードから「女性の身体」説明動画へ。

広報効果（メディア情報）

- ・日本経済新聞：「キャンパス発この一品」「キャンパス発この一品年間閲覧数ランキング3位」
- ・読売新聞：「ファーストブラ早めに準備」
- ・DIME：「女子大生が作ったらこうなった！小・中学生向けのキャミソール型ブラ」

経費負担 サンプル製作、商品製作等、(株)三恵が負担。交通費は学生の自己負担。

昭和女子大生が

実験・開発！！



市場調査

二夕一
実験

生地実験

サンプル案 決定

モ二夕一
調査

商品の完成と発売

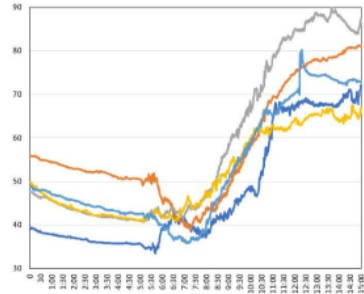


生地実験

1人あたり2時間を費やし大学の専門家指導の下、計測器を使いながらの実験。

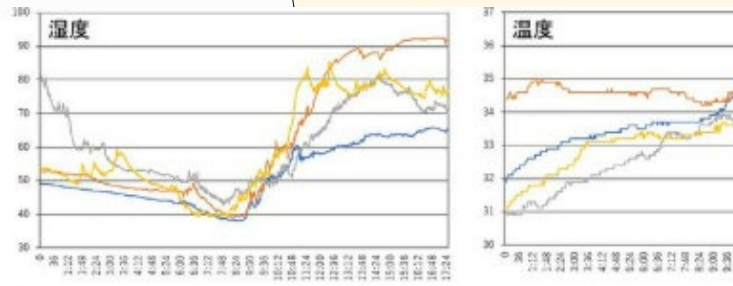


市販品を着用し、パット部分に計測器を固定。
静止状態5分、運動状態5分、運動後の静止状態5分の計15分間を計測した。
運動はルームランナーを使用。



計測した胸部の湿度と温度をExcelに落とし込みグラフ化した。

実験結果からW社の素材が一番吸水・吸湿力が高いことがわかり、素材については、W社のものを参考にするという結果となった。



【最終サンプルへ向けての考察】

1、生地について

汗をかいた後の臭いが気になるということで消臭加工を追加する。

2、アンダーゴムについて

アンダーゴムを一周使ったものは、締め付けが強いので、前側部分の半周のみにする。

3、アジャスターについて

小学生のモニターインタビューで、アジャスターが前部にあるとランドセルを背負ったときに当たって痛いという」意見があったため後方部に変更させた。

4、名前タグについて

林間学校などで持ち物がわからなくなる可能性があるため、名前タグは必須。

5、品質表示タグ

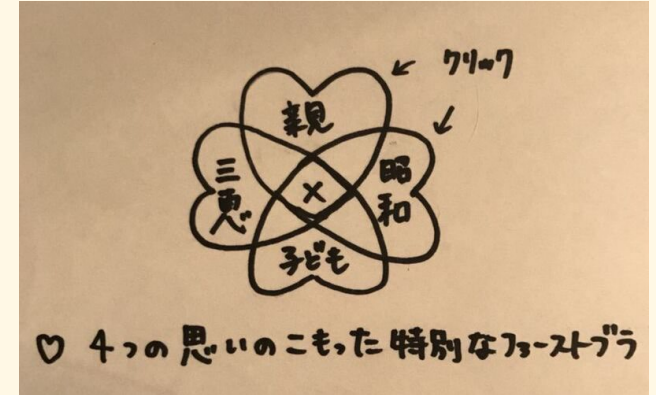
品質表示タグが当たって痛いという意見があり、簡単に切り離しができるように設計する。

6、デザイン

はじめて使うものはなるべくシンプルなものの方が使いやすいため買いやすいという意見があった。

7、カラー展開

中学生アンケートを参考に、淡い色はパステルブルーに決定した。他のカラーは王道の白と紺となった。



学生たちが世田谷区の小学校と中学校を調査

【調査No.1 世田谷区の小学生調査】

アンケート結果

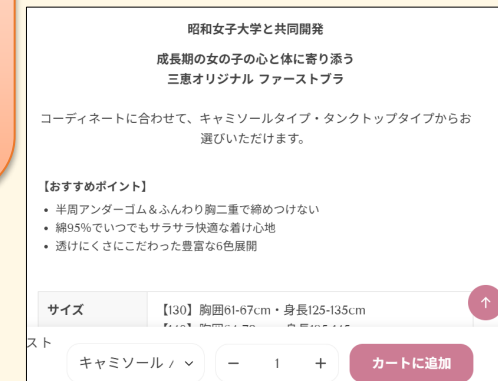
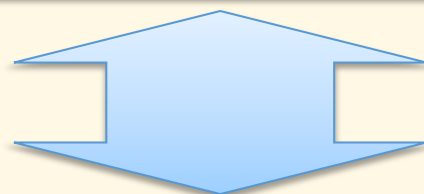
- アンケート結果
- ・色は白が63%であった。
 - ・形は71%がブラキャミールでダントツであった。
 - ・かぶりやワイヤー入りブラタイプは、きつ着な嫌う傾向がある。
 - ・ゴム部分、ホック等しめつけを嫌う傾向がある。
 - ・支える機能よりしめつけのないブラを選ぶ。
 - ・ブラジャーは、ブラとキャミソールを着るので洗にくいブラが多い。

母親へのインタビュー

- ・締め付けがなものがよい
- ・着心地を重視したい
- ・シンプルなものがい
- ・かわいいものがいい
- ・U社のブラトップのような感じがよい



株式会社 三恵
 訴求対象との協働による効率的な商品開発・販路拡大
 <大学への要望> ー市場調査による裏付け
 ー採算のためのKPI設定
 ー迅速なホウレンソウ



社会実装のための専門学知の統合・教職協働による教育

ビジネスデザイン学科

市場調査(昭和小学校、学園祭)、プロジェクトマネジメント(目標・工程管理、チームビルディング)、販売プロモーション、中国など生産工程管理

環境デザイン学科

ファッションデザイン、サンプルのデザイン、サンプルのモニター調査、繊維の機能検実検証(吸湿性、汚れ落ち測定)

全学共通

ジェンダー論

会計ファイナンス学科

管理会計に基づく
収支計算

健康デザイン学科

商品タグQRコードから「女性の身体」学修動画

学生の活動の様子(複数のプロジェクトより学生の声)

リーダーシップ論、組織行動論、マーケティング、推測統計など**授業**で習ったことを実践で使うことができた。

社会人になって、上司の指示の下で残業のないよう働くことが求められ、学生の時よりも、むしろ**楽**だった。

海外の人と活動するときに、英語ができないことを言い訳にしていたが、やるべきことがあり、伝える意志があれば、成功するとわかった。

世の中に愛される商品をつくる**ということは、本当に難しい**。困ってる小学生や中学生、そのお母さんに対して、これほど喜んでもらえる商品をつくれたことは、とてもうれしい。人を喜ばせたり感動を与えられることを学生のうちに体験できて本当に良かったと思いました。

なんとなく大学生になって勉強していたが、支援先のタンザニア人女子中学生がすでに自分の人生を切り開く明確な覚悟を持っていて、**自分はぬるま湯にいたと気づき、主体的に勉強するようになった**。

全体の中での分担の位置づけがわかりにくく感じたときに、**ゴールを細かく定め、得意分野や専門知識をもとにチームを再編した**。一人ひとりの役割が何の役に立つのかが明確になり、各自の責任感が強まった。

メンバーは友人でもあり指示を出しにくかったが、相手の立場になって言葉を工夫して伝えたらうまくいった。

社会人になって、自分に与えられるタスクをこなすときに、最終的な**目的や前後の関係を自然に考える**ことができた。

プロジェクト型学習に参加した学生とそうでない学生の意識・態度の差を分析

検証① 学習態度 「14.授業の予習復習を必ずする」「19.授業では率先して発言

する」の意識・態度に積極的な有意な差 **教育目標との関連＜自主・自律＞**

検証② 高度な思考力・問題解決能力 「4.ものごとの原因や問題点を発見できる」「5.問題を解決する方法を考えて提案できる」の意識・態度に積極的な有意な差があり、全項目で積極的 **＜知識・技能＋社会貢献＞**

検証③ 教員・学生同士の共同作業・コミュニケーション 「2.人前で自分の意見を言ったり質問をしている」「7.リーダーシップをとる」「19.授業では率先して発言する(仮説①と重複)」の意識・態度に積極的な有意な差があり、全項目で積極的 **＜自主・自律＞**
＜協働・調和＞

検証④ 自立心 「11.自分の行動に責任を持てる」「21.アルバイトに熱心に取り組んでいる」の意識・態度に積極的な有意な差 **＜自主・自律＞**

連携先担当者の声

①自社若手の人材育成、②点と点から面の連携へ発展、③社会的意義の実感
→目標の共有によるコレクティブ・インパクト

学生との協働を通じて、**社会性ある商品開発を実現**できた。(アパレル企業 世田谷)

学生の皆さんは**弊社が希望する以上の役割**を果たしてくれたと考えています。メンターとして入った**若手女性社員**からも**学ぶことが多かった**と**フィードバック**がありました。**自治体、地域の小中学校、商工会議所、青年会議所等とも関係**を築くことができ、産学連携の取組みとして弊社では**これ以上無い事例**です。本当に長い道のりでしたがとても良かったです。(損害保険会社 千代田区)

卒業した後も地域に関わりたいと思ってくれる人がたくさんいる。関係人口、その先の無限の**交流人口創出**など、この先非常に明るい未来が広がっている。(地方自治体 東北)

ワクワクする時間を共にするなかで、学生たちの強い思いや信頼関係の交わりが見えてきた。引き続きコミュニケーションを重ね、支援を強化するとともに、**私たち自身も学びを得ている。これからも歩み寄りながら一緒に成長していきたい。**(人事マネジメント・コンサルティング企業 港区)

日々暮らしている私たちではわからない視点で、現地での研修を経て若い世代に刺さる発見をしていただいた。考案いただいたビジネスプランは、観光の視点だけでは気づかない、目的を持って地方へ足を運ぶという機会をうまく活かす取組みとして組み立てられていて、今後、**大学と市の枠を超えて横の展開もできる可能性を秘めている**と感じている。

また、皆さんが感じた市の魅力をさらに掘り下げ、深化させるような要素も入れることができるとより良い成果につながるのではないかな。(地方自治体 東北)

皆さんの明るさと、何事にも前向きに取り組む姿勢、その行動力に驚かされ、大変心強く感じています。これまで見聞きしてきたことを、いよいよカタチにするステージです。皆さんのお取組みに大いに期待しています。(地方自治体 近畿地方)

従来男性ファンに支えられていたラグビーの**ファン層を拡大・多様化することができた**。課題設定が見事だなと思った。SNSも地に足つけて活動していただいている。(プロスポーツ団体 世田谷区)

さらなる推進に向けた課題や国への提言

＜本学の課題＞【PBL指導者不足】

- ・学術研究と専門教育を軸とする高等教育においては、多様な教育的側面を持つPBLの指導ができる教員の数に限られており、引き受け手に偏りが出る。
- ・背景には、PBL指導には、実務経験（PDCA、プロジェクト進行・人事マネジメント、予算管理）の多くが有用であり、さらに専門教育（DP）との関連性の認識も必要である。こうしたマルチタスクは常に不足している。
- ・対策例として、①学内の人事評価に加味する仕組みを考えているが発展途上、②おそらく大学単独ではなく、大学教員の業績評価制度において、実務経験を生かした教育を、研究成果と同様に重視する、評価制度の再構築が必要（たとえば、文科省フォーマットでは、これらの実績が「その他」と扱われがち）。
- ・学外にある専門家（特にAI・Dxなど変化の激しい先進技術分野）を、主たる所属組織から引きはがさずに、大学教育に引き寄せ、互いにシナジーを出すための、柔軟な雇用制度に期待。たとえば、リボルビングドア/practitioner professorなど。

＜国への提言＞【PBL教育のための政策&予算措置】

- ・高等教育に関する政策の重点項目（地方創生、地方大学との連携、グリーン&デジタル他）をPBL教育と結びつける。
- ・学外連携・学科横断PBLは、活動が活発化すればするほど費用がかかる。特に地方自治体や地域企業との連携においては、交通費・宿泊費における学生の負担が大きい。（現在は、大学独自の予算措置で一部負担するなどの対応をしているが）、学費高騰の中、学生の経済状況による機会損失につながる恐れ。
- ・PBLは連携者それぞれの内発的コミットメントが不可欠のため、いわゆる「マッチングサービス支援」では実効性は高まらないと想像。実施段階まで「育っている」協働PJに対する予算支援の方が有効と思われる。

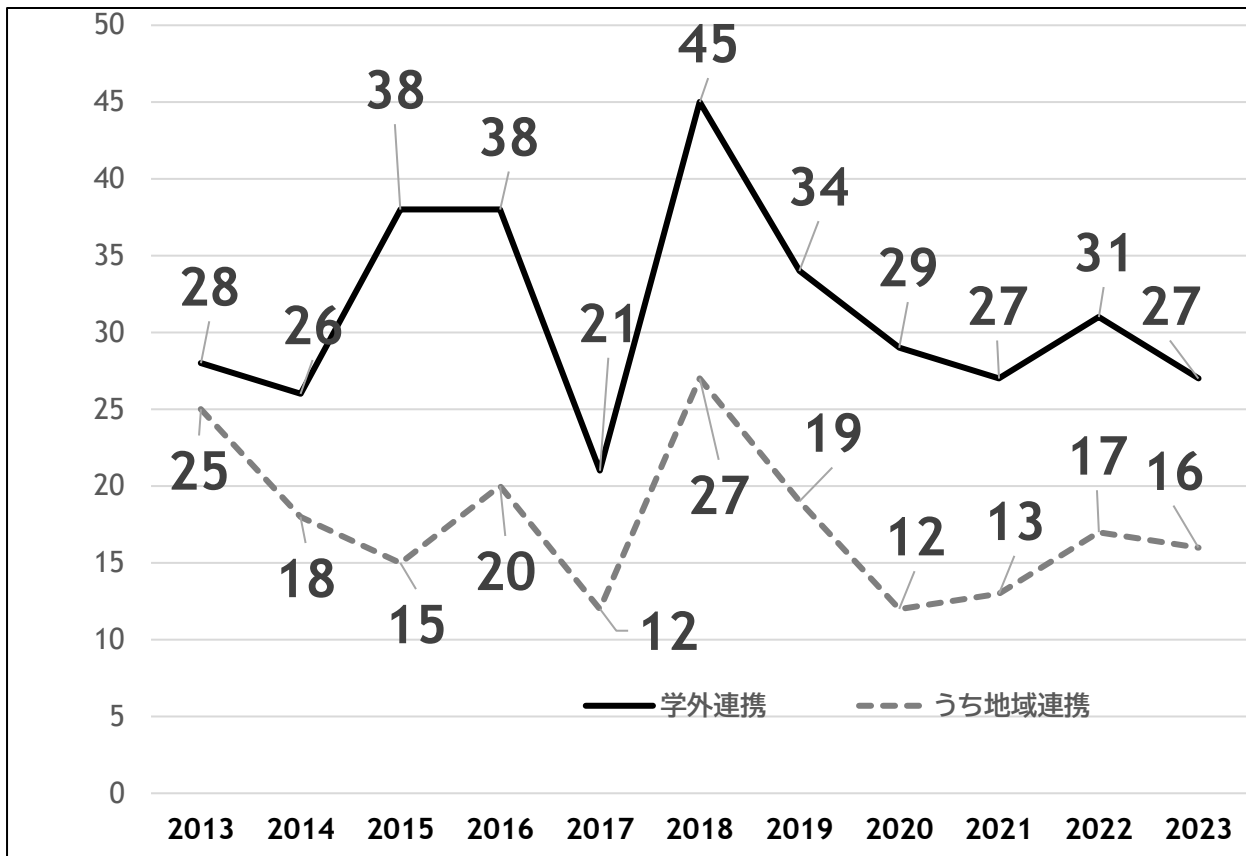
資料

1. 2013-23年度の学外連携・学科横断型PBLの件数推移と連携先
2. 2025年度の学外連携・学科横断型PBL一覧
3. PLBに参加した学生とそうでない学生との意識・態度の差の分析
4. 参考事例2：タンザニア女子中学校支援プロジェクトの概要

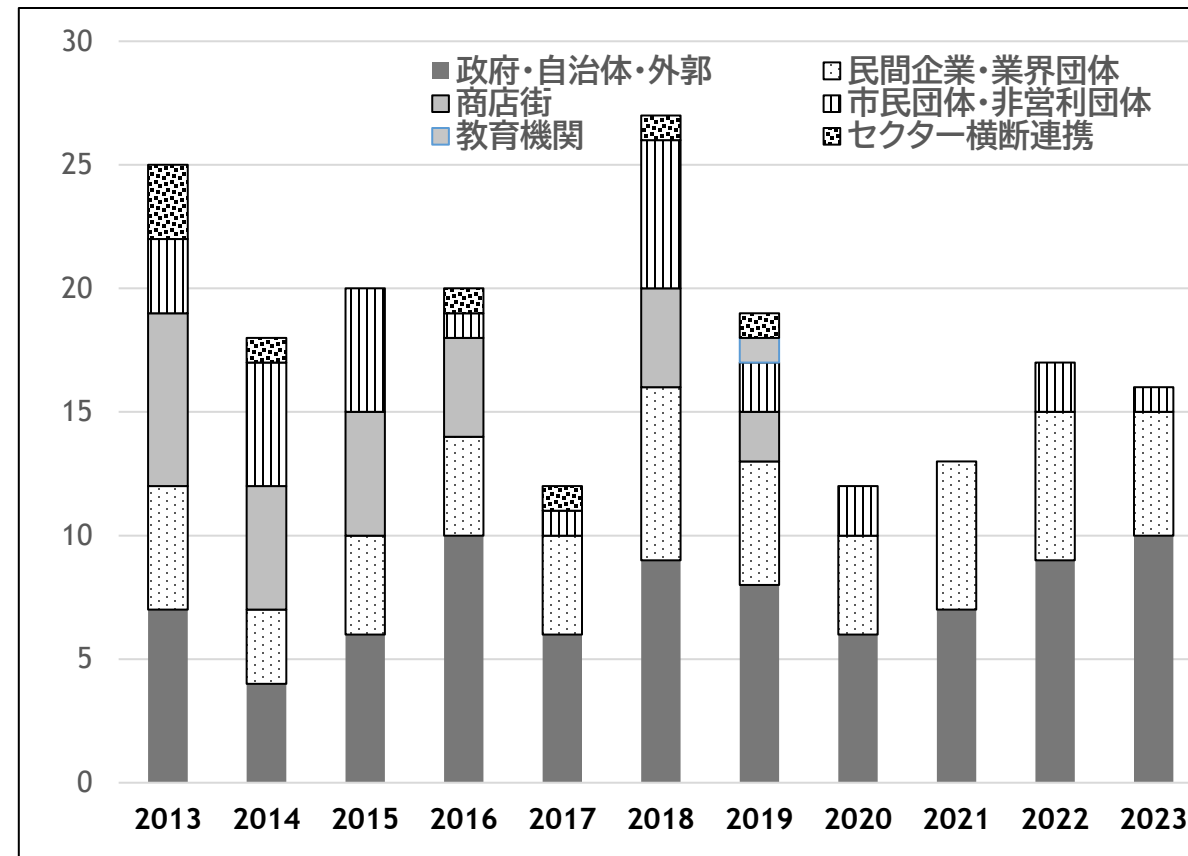
学外連携・学科横断型PBL

※25年度展開中のプロジェクト一覧は末尾に掲載。

学外連携プロジェクト件数推移 (2013-23 年度)



地域連携案件の推移と連携先の内訳 (2013-23 年度)



注)013-15 年度の件数においては一部、学部科目プロジェクトと重複しているものもある。各年度の件数には新規案件と継続案件が含まれている。

出典:今井章子他、大学地域連携プロジェクト「タンザニア女子中学校支援プロジェクト」に見る教育的影響と今後の課題、大学地域連携学研究 4:27-42, 2025

2025年度 現代ビジネス研究所認定プロジェクト一覧

PJ型協働IS

...プロジェクト型協働インターンシップ

プロジェクト名/概要	協働先	担当教員	担当教員所属
長野県小布施町「ウェルビーイングなまちづくり」プロジェクト PJ型協働IS 概要：地域の特産物を利用した六次産業化の促進及び「ウェルビーイングなまち」の創設として、古民家の活用、若者が集い活躍できる魅力あるまちづくりを実施する。	一般社団法人小栗八兵衛商店 武蔵野大学ウェルビーイング部	星 玲奈	管理栄養学科
木曽漆器デザインプロジェクト PJ型協働IS 概要：木曽漆器の知識を深め、体験を交えながら新しい漆のデザイン提案を目指し、地域貢献を目標に活動する。	一般社団 塩尻木曽地域産業振興センター	桃園 靖子	環境デザイン学科
多気町応援プロジェクト2025 PJ型協働IS 概要：多気町の「関係人口」の創出に貢献するため、調査を行い解決策を立案、企画・実行する。	三重県多気郡多気町	廣田 拓	全学共通教育センター
東伊豆町魅力発信プロジェクト PJ型協働IS 概要：静岡県東伊豆町の魅力を、伝統（雛のつるし飾り）、産品（カーネーション、柑橘類）、観光地（温泉郷）などを通して発信する。	静岡県東伊豆町役場	豊田 千明	初等教育学科
日本航空（JAL）共同企画「青空留学・能登復興プロジェクト」 PJ型協働IS 概要：能登の復興支援を目的とし、地域復興・英語教育・就業体験の3つの視点から、学生主体で能登の観光再生・国際化を支援する。	日本航空（JAL）株式会社	田原 洋樹	国際日本学科
久慈市インバウンド戦略プロジェクト2024 PJ型協働IS 概要：観光資源を理解し、インバウンド旅行者を対象とした観光プランの検討や提案を行う。	岩手県久慈市役所	重松優、セージ・クリスティ	国際日本学科／英語コミュニケーション学科
どさいぐ？鶴岡プロジェクト 概要：2022年度考案・2023年度トライアルツアーを実施したビジネスプランのブラッシュアップのほか、高大連携を通じた国際交流機会の創出など	山形県鶴岡市役所、致道館高校、山形大学国際交流サークル、TUI	志摩 園子	現代教養学科
大井町 Experience Design Project PJ型協働IS 概要：町の名産品である「ひょうたん」や自然豊かな環境・農作物を活用した体験観光の企画等を通じて地域に貢献する。	神奈川県足柄上郡大井町役場 東明学林	保土田 玲子	現代ビジネス研究所

2025年度 現代ビジネス研究所認定プロジェクト一覧

PJ型協働IS

...プロジェクト型協働インターンシップ

プロジェクト名/概要	協働先	担当教員	担当教員所属
松田町プロジェクト	PJ型協働IS 神奈川県足柄上郡松田町役場 東明学林	大賀 瑛里子	全学共通教育センター
概要：東名学林を活用しながらまちの課題解決のためのプランを策定・実行する。			
Sakura Girls Secondary School（タンザニア）支援への 市民参加促進	PJ型協働IS 一般社団法人キリマンジャロの会、 Mercer Japan	今井 章子	ビジネスデザイン学科
概要：「女性・女兒へのエンパワメント」解決に向け、途上国における女子就学の阻害要因を学ぶとともに、アウトリーチ活動について実践的に学ぶ			
食を通じた地域支援応援プロジェクト ～みんな食堂～	PJ型協働IS 一般社団法人ハイコラ	黒谷 佳代	健康デザイン学科
概要：太子堂、下馬、池尻の各地区の食に関する現状課題解決のため、イベントへの出展や地域住民を対象とした多世代交流型の「みんな食堂」を本学にて開催する。			
多摩川アートキャラバン全国コンペティション！	株式会社 4CYCLE、東急財団ほか	藤澤 忠盛	環境デザイン学科
概要：住民と学生が多摩川を環境芸術として表現する機会を創出し、河川に親しみやすい街づくりへと発展させる。全国コンペを開催し、多摩川の美しい未来をつくる、住民・学生参加のプロジェクト			
カンボジア 失われたクメール美術教育復活プロジェクト！	アジアデザインアート展覧会コンソーシアム、大阪万博博覧会記念基金、三菱UFJ国際財団 他	藤澤 忠盛	環境デザイン学科
概要：カンボジアの歴史・クメール美術を学び、現地にて小学校低学年に美術教育を行う。現地や学園祭での作品展示の企画・運営を行う。			
CAFE3プロジェクト	株式会社アイビー・シー・エス	中村 徳子	初等教育学科
概要：学生や教職員が集う憩いの場として機能しているCAFE3で、イベント企画や商品開発、広報活動を行う			
Sustainable Dining	学生食堂ソフィア iiMaquet	鈴木 美代子	会計ファイナンス学科
概要：食品ロスという社会課題への対処や環境保護への貢献、認知向上を目指し、学食での廃棄予定食材活用の提案や情報発信を行う。			
こども食堂ひだまり	iiMaquet、野沢龍雲寺	黒谷 佳代	健康デザイン学科
概要：勉強や食事ができるこどもの居場所として、子ども食堂を企画・運営する。併せて、フードロスへの関心を高め、持続可能な未来に貢献する。			

2025年度 現代ビジネス研究所認定プロジェクト一覧

PJ型協働IS

...プロジェクト型協働インターンシップ

プロジェクト名/概要	協働先	担当教員	担当教員所属
昭和女子大学×真多呂人形プロジェクト	株式会社真多呂人形	鈴木 美代子	会計ファイナンス学科
概要：日本の節句や伝統文化、伝統産業について正しく周知することを目的に、調査を行い、情報発信やイベントの企画・運営を実施する。			
せたがや国際メッセを盛り上げよう！留学生×日本人学生 異文化体験企画プロジェクト	せたがや国際交流センター	舟木 恵美	国際交流センター
概要：本学協定校から来日する留学生と共に、留学生や女子大学生ならではの目線で異文化体験ワークショップを企画、準備、運営まで行う。			
小学生にも異文化体験の機会を！留学生×日本人学生 サマーワークショップ企画プロジェクト	せたがや国際交流センター	舟木 恵美	国際交流センター
概要：ニーズ調査を行い小学生が関心を持てるような「異文化体験・交流」のテーマを考え、夏休み期間中の1dayワークショップを企画・宣伝・実施する。			
昭和女子大学×リコーブラックラムズ東京パートナーシッププロジェクト	リコーブラックラムズ東京	今井 章子	ビジネスデザイン学科
概要：10～20代女性をターゲットにしたプロモーション施策の企画・制作・実施。			
自分を見つめる未来デザインプロジェクト	株式会社MeiMei (代表・宮本芽依)	今井 章子	ビジネスデザイン学科
概要：「バンライフ」の企画提案を行う。学生の創造力を引き出し、主体的に生きることを考えるきっかけ作りを目指す。			
クリエイティブラーニングデザイン	PJ型協働IS パナソニックホールディングス株式会社	森 秀樹	初等教育学科
概要：パナソニックホールディングス(株)開発のプログラミング家電を活用したワークショップをデザインする。			
舞台芸術プロジェクト	PJ型協働IS 株式会社東宝エージェンシー、ケーエムミュージック、人見記念講堂	福田 淳子	現代教養学科
概要：人見記念講堂で開催されるミュージカルを対象作品として、社会における芸術文化の意味や役割を理解し、舞台の仕事を実践的に体験する。			
「あなただけの“推し”が見つかる」アメフトXリーグ推し活プロジェクト	一般社団法人 日本アメリカンフットボール協会	田島 宏一	初等教育学科
概要：社会的に広がる「推し」という現象に注目し、観客の増員と定着を図るための具体的取り組みの検討、実践			

表 5 PBL 型「プロジェクト研究」参加者とそうでない者の意識差

項目	平均ランク(順位和)		p 値
	プロジェクト 参加 n=64	プロジェクト 未参加 n=35	
1. 新しいことにチャレンジするのが好き	54.25(3,472.0)	42.23(1,478.0)	.032*
2. 人前で自分の意見を言ったり質問をすることが得意	55.30(3,539.0)	40.31(1,411.0)	.009**
3. 自分から進んで挨拶する	58.23(3,727.0)	34.94(1,223.0)	.00003***
4. ものごとの原因や問題点を発見できる	55.73(3,567.0)	39.51(1,383.0)	.004**
5. 問題を解決する方法を考えて提案できる	54.74(3,503.5)	41.33(1,446.5)	.017*
7. リーダーシップをとる	54.16(3,466.0)	42.40(1,484.0)	.035*
9. 自分のつよみを知り、伸ばそうとしている	55.66(3,562.0)	39.66(1,388.0)	.004**
11. 自分の行動に責任を持てる	53.79(3,422.5)	43.07(1,507.5)	.039*
13. 友人は多い方だ	58.55(3,747.5)	34.36(1,202.5)	.0002***
14. 授業の予習復習を必ずする	53.49(3,423.5)	43.61(1,526.5)	.072†
19. 授業では率先して発言する	54.16(3,466.5)	40.72(1,384.5)	.015*
21. アルバイトに熱心に取り組んでいる	55.70(3,564.5)	39.59(1,385.5)	.005**
6. いつまでに何をするか優先順位を決められる	53.13(3,400.5)	44.27(1,549.5)	.11
8. 健康的な生活をこころがけている	49.88(3,192.5)	50.21(1,757.5)	.95
10. 自分の欠点や短所に気がついている	51.57(3,300.5)	47.13(1,649.5)	.41
12. 自分を見つめる機会がある	51.34(3,286.0)	47.54(1,664.0)	.50
15. 英語以外の外国語習得の勉強をしている	50.88(3,256.0)	46.91(1,595.0)	.45
16. 何か資格を取得するための勉強をしている	52.38(3,352.0)	45.66(1,598.0)	.24
17. 授業では寝てしまうこともある(※)	48.69(3,116.0)	52.40(1,834.0)	.51
18. わからないことはそのままにしない	52.77(3,377.5)	44.93(1,572.5)	.15
20. 部活・サークルなど課外活動に熱心に取り組んでいる	52.27(3,345.0)	45.86(1,605.0)	.27
22. 社会人メンター制度を利用している	53.22(3,406.0)	44.11(1,544.0)	.11

1.当てはまらない／2.あまり当てはまらない／3.やや当てはまる／4.当てはまる、とした。

†は 10%水準で有意 * は 5%水準で有意 **は 1%水準で有意 ***は 0.1%水準で有意を示す。

有意差があるものを上方に、ないものを下方に表示している。

※他の設問と違い、「当てはまる」と答えるとネガティブな回答となるため、当てはまると当てはまらないを逆転させて統計分析を行った。

＜参考事例＞ジェンダーギャップ解消のためのピア支援 タンザニア女子中学校支援プロジェクト

連携先 一社キリマンジャロの会、マーサージャパン、西武信用金庫、ダイハツ東京販売

目標 途上国の女子に対する教育アクセスの向上のために作られた女子中学校のために、女子大学生（ピア）でできる支援を考えて実施する。**参加学生** 延べ40名。**参加教員** 延べ2名

活動内容 日本語・日本文化授業、渡航・来日による学生・生徒交流、奨学金のためのファンドレイズ

企業側のニーズ ピアによるジェンダー格差解消への期待、国際社会における日本の責任の遂行

学修効果（ディシプリンとのスパイラル）

- ・サステナビリティ論：タンザニア農産物のサプライチェーンから学ぶ南北格差、ビジネスと人権
- ・経営組織論・組織行動論：プロジェクトの長期・中期目標、工程管理
- ・ジェンダー論、SDGs：女子に対する教育格差、途上国の女子に対する教育アクセス
- ・簿記論：プロジェクトの会計管理
- ・心理学：途上国の女子生徒たちの困難克服の手法に関する比較調査
- ・教育学・英語：海外の生徒に対する授業運営、英語教材づくり

広報効果（メディア情報）

- ・日経新聞「チーム池上が行く！」BSテレ東「日経ニュース9プラス」（計6回掲載・放映）

経費負担 原則学生の自己負担、交通費の一部支援、西武信用金庫「地域みらい」助成金に採択。

連携先はプロジェクトマネジメントや広報面でのin-kind協力。